

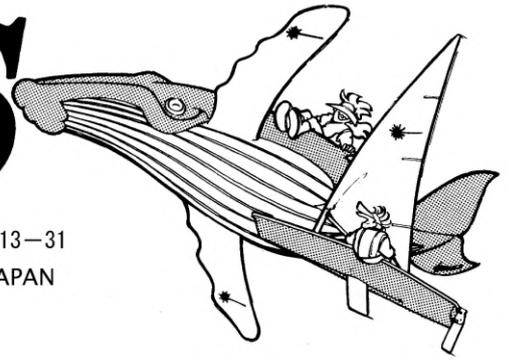
一般社団法人

日本レーザークラス協会 事務局：〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南3丁目13-31

Head Office:3-13-31 Kamitsuchitana-Minami, Ayase, Kanagawa 252-1114 JAPAN

Tel&Fax : 0467-76-1103 Email : info@laserjapan.org

Website:http://www.laserjapan.org/



## あっという間に春が来る！東京湾選手権公示&年間スケジュール 昨年後半のレポートも盛りだくさん。ブラジルからの手紙もあり☑



穏やかな初日の出セーリング@津

## Laser-Beam

明けましておめでとうございます。

2025年11月23日中国北京において開催されましたLCA年次総会において、マーク・リトル氏がILCAクラス協会の新会長に選出されました。ILCAセーラー、オリンピック選手、そして国際社会の積極的なメンバーとして数十年にわたる経験を持たれています。彼のメッセージの中でも次のように述べられていますが、ILCAは、最もインクルーシブなディンギーとして独自の地位を築いていると考えています。10代の若者から80代のセーラーまで、幅広い年齢層が参加し、地域、国内、そして国際大会やオリンピックとまさに誰もが参加できるクラスです、と述べられています。

我がJLCAも全く目的を同じにして日本国内での更なるILCA級の発展に繋げて行きたいと考えております。今年も各地で

レースが開催されますが、各地方での活動が組織発展と維持には非常に重要です。各地のフリート活動が活性化されますよう仲間にお声掛けをお願いします。メンバーの皆さまと共に楽しいILCAワールドを構築していきます。組織としてのJLCAも役員を増員しその方向に舵を切っています。

当協会の事業にご理解いただき、各イベントにご協力いただいております皆様方に心から御礼を申し上げ、今年も宜しくご支援賜りますようお願い致します。

楽しいILCAセーリングができます事を願って新年のご挨拶とさせていただきます。

2026年1月1日

(一社)日本レーザークラス協会 会長 加藤重雄 役員一同



ILCA 7

順位	Sailor	Fleet	Sail No	Assoc. ID	R1	R2	R3	Age Group	By Age Rank
1	黒田 浩渡	津	217704	6228	1	2	2		
2	鈴木 義弘	光	204996	6099	2	3	5		
3	岡田 佳悟	江ノ島	219178	6999	3	10	3	U21	1
4	竹内 修祐	芦屋	217058	6771	4	6	6	AP	1
5	Se Ung Kim	海外	216347	9999	15	5	1		
6	加藤 文弥	津	215141	7321	8	7	7	AP	2
7	大塚 邦弘	逗葉	216252	4943	7	9	11	MA	1
8	豊澄 成光	広島	217701	6811	5	18	9	U21	2
9	福田 育弘	芦屋	204994	4969	14	13	8	GM	1
10	Sungbin Son	海外	218143	9999	UFD	4	4		
11	杉浦 博之	蒲郡	223207	4232	23	8	10	MA	2
12	Minje Lee	海外	221039	9999	UFD	1	12		
13	浜田 勇一	境港	182307	5432	12	20	13	GM	2
14	都 茂樹	福岡	213161	3867	10	12	24	GM	3
15	大川 晃弘	江ノ島	165000	6280	6	16	26	AP	3
16	堀田 学	福岡	207993	5653	9	19	21	GM	4
17	井上 瑠	諏訪湖	147464	5104	11	22	17	AP	4
18	小林 正季	浜名湖	164997	3713	19	15	16	MA	3
19	渡邊 全	江ノ島	217047	7248	13	14	27		
20	池永 諤太郎	鹿児島	187427	7271	24	17	15	U21	3
21	神谷 空弥	蒲郡	219175	6480	UFD	11	18		
22	徳永 輝	諏訪湖	215351	7450	16	24	22		
23	Taeyang Yun	海外	215618	9999	22	21	20	U21	4
24	南原 健一	知多	208958	6208	18	UFD	14	MA	4
25	荒岡 晃彦	大阪北港	211030	6272	17	25	23	GM	5
26	櫻井 真也	知多	196488	3327	20	23	25	GM	6
27	佐藤 正志	猪苗代	211036	4593	21	UFD	19	GM	7
28	Byung Ju Kim	海外	225892	9999	25	RET	28	GM	8
29	山下 力蔵	材木座	211037	5208	DNC	DNC	DNC	MA	5
29	岩田 慧吾	霞ヶ浦	226778	6478	DNC	DNC	DNC		
29	谷口 昭文	境港	208007	3188	DNC	DNC	DNC	GGM	1

ILCA 6

順位	Sailor	Fleet	Sail No	Assoc. ID	R1	R2	R3	Age Group	By Age Rank	Ladies
1	ウエカ バナ/バ/タ	津	222277	7390	1	1	6	U19	1	
2	加原 弦季	江ノ島	223687	7279	2	3	10	U17	1	
3	藤野 隼	江ノ島	222433	5265	6	5	8	AP	1	
4	井上 航汰	境港	226776	7017	3	10	7	U17	2	
5	富部 柚三子	江ノ島	218631	5563	8	4	9	AP	2	1
6	藤本 拳	江ノ島	215038	5954	16	8	1			
7	船澤 奈菜	境港	217111	7303	5	6	17	U19/U21	2/1	2
8	若鍋 雄大	江ノ島	217028	7207	15	2	15	U19	3	
9	八木川 たりあ	江ノ島	169388	7172	9	28	2	U19/U21	4/2	3
10	豊澄 麻希	広島	225264	6881	14	23	4	U19/U21	5/3	4
11	豊澄 隆成	広島	217701	7092	DPI	7	11	U17	3	
12	出口 大輔	浜名湖	210515	6258	27	17	3	MA	1	
13	金子 琉和	唐津	208604	7437	13	19	18	U19	6	
14	三浦 風紗	浜名湖	218068	6241	10	9	33			5
15	田中 年彦	蒲郡	213153	5991	11	11	39	GM	1	
16	丸田 杏	大阪北港	221071	6257	34	15	12	MA	2	6
17	秋山 紀夫	柳崎	162556	1980	DPI	12	23	GGM	1	
18	柿元 麻衣	蒲郡	226777	6398	25	27	16			7
19	河原 由佳	津	214976	4818	22	22	26	AP	3	8
20	川戸 仁	津	220202	3758	35	16	22	GM	2	
21	小見山 三知男	江ノ島	221192	1192	26	18	36	GGM	2	
22	川戸 洋平	津	195975	6210	30	32	20			
23	東川 冬磨	津	160264	7397	40	20	28	U19	7	
24	藤井 あゆ美	三国	206181	5288	43	42	5	MA	3	9
25	中田 航誠	江ノ島	133167	7401	39	31	21	U17	4	
26	白土 大雄	広島	224739	5264	19	24	49	MA	4	
27	多賀 康太郎	柳崎	211654	6719	29	51	13	MA	5	
28	大木 孝仁	芦屋	212795	5003	18	29	47	MA	6	
29	秋田 海斗	江ノ島	180159	7323	31	33	31	U17	5	
30	松田 誠太	江ノ島	225263	3393	37	21	38	GM	3	
31	山内 俊夫	材木座	167322	3530	17	57	24	GM	4	
32	福原 賢二	芦屋	175460	4435	21	46	32	GM	5	
33	諸橋 春雄	逗葉	217016	3196	38	14	48	GM	6	
34	山本 榊渥	高松	154065	7045	28	59	14	U19	8	
35	古水 次郎	芦屋	170980	4864	33	13	56	MA	7	
36	北川 邦弘	江ノ島	62578	5519	20	34	50	GGM	3	
37	清水 克彦	逗葉	219524	5005	12	26	DNF	GM	7	
38	加藤 雄雄	津	217025	826	48	25	37	LG	1	
39	中村 遼人	室蘭	212800	7090	45	36	30	U19	9	
40	久保 雅啓	芦屋	226773	4614	24	56	34	GM	8	
41	長谷川 勝啓	浜名湖	211155	7349	49	37	29	MA	8	
42	田島 憲一郎	材木座	205100	4279	32	50	35	GM	9	
43	森 清司	和歌浦	217053	546	42	40	43	GGM	4	
44	白島 友治	江ノ島	104990	7344	53	58	19	U17	6	
45	森岡 数明	岡山	218060	4470	47	30	53	MA	9	
46	石田 清久	江ノ島	226774	963	36	54	41	GGM	5	
47	高嶋 由紀雄	TokyoBay	208226	5807	46	43	44	GM	10	
48	野々口 康介	柳崎	164162	6766	54	44	42			
49	石塚 恒志	浜名湖	221064	6041	23	48	DNF	GGM	6	
50	山中 琢雅	水域マネージャー	204993	7287	41	35	DNF	U19	10	
51	大西 裕	岡山	204483	5986	61	61	27	GM	11	
52	柏木 南帆	芦屋	185356	7236	67	63	25	U21	4	10
53	田仲 竜翼	津	148494	7396	44	RET	40	U19	11	
54	島中 紗英	江ノ島	225553	7400	66	47	45	U17	7	11
55	越田 吉政	芦屋	206772	4786	51	39	DNC	GM	12	
56	大隈 健五	江ノ島	214967	5024	60	52	57	MA	10	
57	奥山 高志	江ノ島	204486	7300	56	45	DNF	GM	13	
58	田代 和史	江ノ島	217002	3142	RET	49	52	GGM	7	
59	井村 孝	蒲郡	211909	3658	64	64	46	GGM	8	
60	荒川 徹	芦屋	201547	4050	62	62	51	GGM	9	
61	岩田 誠也	大阪北港	220203	6732	65	41	DNF	GM	14	
62	野沢 博	諏訪湖	182309	1268	63	60	54	GGM	10	
63	高橋 明	江ノ島	203813	1528	69	38	DNF	GGM	11	
64	畑山 絵里	小樽	196469	7478	52	55	DNF	AP	4	12
65	米林 豊	TokyoBay	195680	2881	57	66	55	GM	15	
66	鈴木 万三	知多	209502	6212	58	53	DNF	GM	16	
67	平山 勝己	大阪北港	225551	7365	50	67	DNF	MA	11	
68	齋藤 吉彦	浜名湖	207434	6820	55	65	DNF	GGM	12	
69	小林 祥訓	大阪北港	190949	6196	59	69	DNF	GM	17	
70	梶谷 竜也	津屋崎	217024	7414	68	68	DNF	GM	18	

ILCA 4

順位	Sailor	Fleet	Sail No	Assoc. ID	R1	R2	R3	Age Group	By Age Rank	Ladies
1	岩波 将吾	江ノ島	217070	7296	1	1	1	U18	1	
2	森 郁人	高松	221687	7238	9	3	2	U16	1	
3	徳丸 元彦	福岡	213160	1963	2	9	3	GGM	1	
4	笠見 彰	津	222261	3212	4	2	8	GM	1	
5	高梨 匠海	清水	214404	7412	3	10	5	U16	2	
6	金倉 莉菜	高松	156104	7456	6	13	4	U18	2	1
7	松永 至央	浜名湖	218633	6540	5	14	6	GGM	2	
8	津川 翔	高松	154065	7299	7	7	13	U16	3	
9	馬 於野	江ノ島	146692	7290	14	4	12	U16	4	2
10	林田 大和	芦屋	225895	7394	8	5	17	U18	3	
11	佐藤 凛	TokyoBay	214979	3384	20	6	7	GM	2	
12	荒井 風花	柳崎	213157	7417	12	18	9	U16	5	3
13	酒井 隆旗	高松	217027	7382	11	12	18	U16	6	
14	松浦 裕子	芦屋	204482	5941	19	16	10	GM	3	4
15	Dayeon Yang	海外	224349	9999	10	8	DSQ	U18	4	5
16	久松 航	江ノ島	217075	7455	22	17	11	U16	7	
17	砂田 昊/輔	諏訪湖	111923	7345	16	21	14	U16	8	
18	西野 利香	芦屋	217707	6195	13	19	20	MA	1	6
19	平田 和繁	福岡	217017	5193	DNF	11	16	LG	1	
20	橋本 正毅	芦屋	208220	6093	15	15	DNF	GM	4	
21	市橋 祐人	江ノ島	154075	7399	17	22	19	U16	9	
22	丸居 邦夫	広島	190320	3773	23	24	15	LG	2	
23	石黒 剛	浜名湖	217703	6846	18	23	DNF	GM	5	
24	加形 一晟	松山	178675	7402	21	20	DNF	U16	10	
25	村形 幸一	小樽	177441	5128	24	25	DNF	GGM	3	
26	飯島 来海	江ノ島	219178	7302	DNC	DNC	DNC	U16	11	7
26	村木 風斗	清水	209501	7373	DNC	DNC	DNC	U16	11	



みな素敵な笑顔！

私は、2日目までの3レースで暫定1位となり、最終日の12時半を過ぎた時点で、優勝が確定しました。※4レース目をカットレースにしても逆転されないため。

そこで一安心し、4レース目は1位でガッツポーズでゴールしたい！という気持ちがはやり、スタートのウェイティングラインを引き上げ、2回のゼネリコを引っ張ってしまったのは、ここだけの話です。

地元開催で連日応援団が駆けつけてくださり、とてつもないプレッシャーを感じるとともに、ここまで応援いただける環境に感謝しかありません。

最後になりましたが、初日のレセプション、2、3日目レース後の温かい食事を用意してくださった皆様も本当にありがとうございました。

伝統のILCAスピリットを改めて感じることができました。

今後も日本ILCA界を背負って世界の舞台で戦い、いつかは五輪で日の丸をつけて走れるように精進して参ります。

引き続き皆様の応援よろしくお願いたします。

(津フリート 黒田浩渡)

ILCA 7に参加させていただいた黒田浩渡です。

まず初めに、今大会開催にあたりご尽力いただいた運営関係者の皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

大会1週間前の11月15日から事前合宿を開始しましたが、皆様が津にお越しくださる前日までは、毎日ハイアウトコンディションでヒーヒー言いながら練習をしていました。

しかし、軽量組の願いが届いたのか、いざレースが始まると、初日から風待ちで、そよっと入ってきた北西の風で2レース。

2日目は午前陸待機ののち、ふわふわしたシーブリーズで1レース。

最終日はオンタイムで海にでるものの、長い海上待機ののちノーレースと、風に恵まれない大会となってしまいました。



韓国から参加の選手たち



70杯揃ったILCA 6のなが〜いスタートライン

2025年11月22日から24日、伊勢湾海洋スポーツセンター（津ヨットハーバー）でILCA 4、ILCA 6、ILCA 7のAll Japan Championshipsが開催されました。ILCA 7が32艇、ILCA 6が72艇、ILCA 4が27艇、合計131艇の選手が全国から集まり、熱戦を繰り上げました。

徐々に全日本に出場した私は、スロープに並ぶ艇を眺めるだけでドキドキ、そして一斉に出艇する様子を見てワクワク！風を受けてセールがなびくたびに、選手の緊張感や迫力が肌で伝わり、会場にいるだけでも心が弾む時間でした！

#### レースコンディション

初日は、風が安定するまでしっかり時間を使い、10ノットオーバーの風のもと、各クラス2レースを実施しました。スタートラインに立つ緊張感、波を切って進む艇の感触、そして風を読みながらコースを駆け抜ける、集中力を途切れさせる暇もない時間でした。

二日目は、風待ちの時間を使い、陸上で各クラスのクリニックが開かれました。普段は聞けない最新の調整ポイントや技術の話が紹介されました。選手たちは真剣に耳を傾け、仲間と情報交換したり笑顔を交わしたりする姿もあり、会場全体に和やかで熱気のある雰囲気広がっていました。その後、弱い風の中1レースのみの消化となりましたが、軽風ならではの判断力や駆け引きが求められるレース展開となり、集中と緊張感に満ちた濃密な時間となりました。

三日目は風が不安定で、制限時間ギリギリにスタートを試みましたがゼネリコとなり、ノーレースで大会を締めくくりました。

三日間とも、レース運営を悩ませる風が吹き、選手にとっても難しいコンディションの大会となりました。

### 印象的な選手層

ILCA 6 では、ウエカ選手や加原選手など、若い世代が上位に名を連ね、男子・女子ともに元気いっぱい走り会場にエネルギーを与えていました。女子では冨部選手の安定した走りが光り、ILCA7では黒田選手の応援団の熱気がハーバーを包み込み、選手たちの走りを後押ししていました。

各クラスの1位から3位までの選手は、順位で色分けされたビブスを着ます。ILCA 4 では、若者に混ざって徳丸選手がビブスを着ている姿が印象的でした。この姿を見て、「このビブスを着る」という目標を掲げて練習に励む選手も多いのではと感じました。



新しい試みで、前日の成績が上位の選手はビブスを着用



選手も運営も保護者もみんなで一緒に楽しむ！

### 豪華なおもてなし

今大会は、津フリートの皆様の”おもてなし”も特別でした。帰着後の手作り軽食でほっと一息つけるだけでなく、夜には豪華レセプションが開かれ、地元食材をふんだんに使った美味しい料理とお酒が並び、豪華賞品がそろったじゃんけん大会も実施されました。仲間と囲む食卓の時間は笑顔と会話にあふれ、ハーバー全体で楽しさを共有できる、まさに特別なひとときでした。

### 最後に

久々の参加でしたが、昔のようにがむしゃらに帆走するだけでなく、次のステージでの楽しみを自分自身で見つけることができました。ひとつのプレーがうまくいった喜びや、できなかった悔しさも、海上での仲間との時間やハーバーでの温かいおもてなしと一緒に、

「全部楽しい」と感じられる貴重な体験となりました。

そして、大会が成り立つのは、大会運営、海上・陸上スタッフ、保護者やコーチ、関係各所の皆様の尽力あってこそです。選手や仲間との出会い、美しい伊勢湾の海、ハーバーでの温かいおもてなし、すべてに心から感謝申し上げます。これからも選手が挑戦し、成長できる場として、この大会が多くの素晴らしい出会いや学びを提供し続けることを願っています。

(三国フリート 藤井あゆ美)



ILCA 4 で練習する機会が二日間しかないという状況で本大会に挑みました。

今回の大会一日目は、午後から10ktまで風速が上がり、2レース行うことができました。一度もILCA4ではハイクアウトコンディションに乗ったことがなく、未知の世界でしたが細かいフレや風の強弱に合わせてコースを考えることができ、最後まで集中して取り組むことができました。

夕方のレセプションでは、じゃんけん大会等がありましたが一回も勝ち進むことができず、とても悲しい結果に終わってしまいました…。ですが出場された方々と過ごせた時間がとても楽しかったです。

二日目は風が安定しない中、1レースを行うことができました。ILCA 4では途中でS旗が掲揚され、とても残念な順位でのフィニッシュになってしまいました。

そして最終日の三日目は、風軸が一日を通して安定せず、長い海上待機の後、最終的にはレースキャンセルとなってしまいました。今大会三日間を通し、難しい環境でしたが、とても良い経験ができてよかったです。

ILCA初心者の自分でしたが、いろいろな方々のサポート等もあり、とても楽しい初めての全日本大会となりました。今後は、『2026 ILCA 4 Youth World Championships』出場を目標に活動していきたいと思ひます。

最後に大会運営の方々、津工業高校の皆様、その他大会にご尽力くださったの方々、本当にありがとうございました。

(清水フリート 高梨匠海)



風を求めて走りまわる本部船



ビーチクリーンでいつもお世話になってる海に恩返し



スポンサーから賞品をたくさんご提供頂きました。



来年は山口・光でお会いしましょう！

## 2025JLCA アニュアルミーティング

2025/11/21 17:00-18:00

津ヨットハーバー2階集会室

### 1) JLCA活動概要について (加藤会長)

加藤会長よりアニュアルミーティングの意義について説明がなされ、開催宣言された。

- ・日本レーザークラス協会(以下「JLCA」)の目的の確認
  - (a)レーザーセイラーに情報交換の手段を提供する。
  - (b)レーザークラスのレースを促進させ、発展させる。
  - (c)フリートの設立を通じて、セイリングのスポーツ性とレクリエーション性双方の側面の面白さを奨励し、かつ支援する。
  - (d)地域(リジョン)内にある他の地区(ディストリクト)と協働して活動する。

### ・現役理事の紹介と運営状況について説明

### 2) フリート活動の活性化について (加藤会長)

フリートメンバーに情報を共有するためにIT ツールを活用して、活性化を図っていく。また、社会人になってレーザーから離れてしまった世代が戻ってこられるような魅力発信が必要。

### 3) 強化委員会より (佐々木強化委員長)

- 世界選手権等に関する選考方針や選考方法について説明  
詳細は、HPにて随時発信
- 質疑応答
- Q)地方選手権について、JSAFの登録が必須となるようになっていくのか?  
A) 2026年度の大会について、JLCA理事会にて方針を検討中、来春までにアナウンス
- Q)JSAF登録の上で、大会へ参加の場合、保険は適用となるのか?  
A)保険適用となる条件ならび手続きの整理とアナウンスを理事会にて行う。

### 4) 年間イベントの調整方法についての説明 (橋本イベント委員長)

イベントスケジュール作成方針の説明がされ、イベント委員会を手伝ってくれる人材の募集がなされた。

### 5) 協会活動について質疑応答

- Q)ジュニア選手保護者より、ILCA 4が参加出来る大会を増やしてほしいと要望があった。  
A)公示後、エントリーが一定数に満たず実施されないケースもあるが、理事会としても開催を増やせるよう検討を進める。
- Q)全日本のクオリファイ大会にも関わらず、地方選手権でのジュリー(公式審判)の有無が整っていない大会がある。必須条件としてはどうか?

Q)主催フリートにとっては、負担が大きく大会の引き受けが難しくなるのでは?

A) 理事会での検討議題とし来春までに指針を示したい。

Q) 全日本選手権の日程について、ここ数年11月の後半の連休に開催されているが、寒くなっている時期ということで、もう少し早い時期に開催できないか?

Q)時期を早める事により、国スポ選手や引退前の高校生の参加が見込まれるのでは?

A) 国際レースのクオリファイや、その他ビッグイベントとの絡みがあるが、5月連休を含め、時期について検討していく。

以上

## キャプテンズミーティングを再開してみました!

その昔、レーザーが日本に入ってきた最初の頃、レーザーのあれこれを伝授する場として全国のキャプテンが集まってキャプテンズミーティングをやっていたと聞いたことがありました。

そのキャプテン達といつでもどこでもレースに現れる大谷さんはじめレーザーの伝道師のようなメンバーが全国あちこちにいました。レーザーのことならフネのメンテナンスからフリート運営、レース運営、何でも伝えられる人々が。ただ、残念なことに初期の伝道師たちは高齢化。そして世代交代したくてもフリートによってはうまく引き継げず。

楽しいことをもっと楽しく面白くするにはどうしたら良い? って大の大人が真剣に考えてみんなで楽しめる究極の大人の遊び、レーザー。少し前からはジュニアユースの世代も参加して大人たちが楽しんでいる様子を見て一緒に楽しみながら成長しています。

老若男女問わず、知恵、アイデアをみんなでワイワイ、レースのレセプションの延長のような感じでおしゃべりしていたらもっと良いアイデアが! と思って今年度からキャプテンズミーティングを毎月開催しています。議題は決めていることありますが皆さんとお話していく中から話題が広がっていきます。

例えば、今のレーザーの値段は若い人が買うには高くて手が出ない、中古艇もなかなか出ない、、、それならフリートで眠っているフネを活用できないかな、とか。実際にフリートでレンタル艇を準備して格安で使ってもらってレーザーの楽しさを体感してもらうチャンスをつくってますよ! とか。

本当は対面で開催したいですがオンラインで気軽に参加。キャプテンだけでなくレーザーのメンバーならどなたでも大歓迎。各フリートのこれからの計画やアイデアをみんなで共有しています。レーザーのレースは「レセプション」が大事! そのレセプションでのおしゃべりがキャプテンズミーティングで繰り広げられています。

これからも皆さんでレーザーセイリングがより魅力的なものになるようにしていきましょう!

(国内セクレタリー 永岡明美)

# レース結果 Regatta Results

●協会認定公式記録●

## 嵐にも負ケズ40周年 中国選手権&Cape House 40周年記念大会 (10/4-5)@Cape House(山口県秋穂)

最初にケープハウス設立40周年おめでとうございます。  
40周年記念大会を兼ねた、2025年中国選手権のRegatta Reportをお届けします。

10月3日金曜日、社会人を卒業したジジババ(失礼、年金生活者達)が大会前夜祭と称して三々五々ケープハウスに集まり、お互いの生存確認をしながら酒を酌み交わす儀式から、大会は始まりました。この儀式、20年前は無かったと記憶していますが、レーザー乗りの高齢化により、暇なジジババが増えた事が原因と思われる。これに付き合っ頂ける山口フリートの皆様に感謝です。

10月4日大会初日、前日から空模様が悪く、午前の開会式あたりから雷を伴う雨が降り出していました。運営委員長山根(通称、悟空)がレースの可否に迷う中、夜のレセプション準備でスタッフ手作り料理の美味しそうな匂いが漂ってきます。

雨は夕方には止む予報でしたが、夕方遅くまでレースを行い、遅い時間からのレセプションスタートは、高齢者ファーストでは無いとの大会実行委員長中田(通称こーぢー)の判断と、レーザースピリットを口実に、初日のレースは中止となりました。参加者は、ケープハウス2階のジャグジーや近くの温泉で汗を流した後、レセプションの”D”旗を静かに待ちますが、気の短い高齢者は早々とリコールをしていました。山口フリートの皆様、レセプションでの大変美味しい料理をありがとうございました。



10月5日大会最終日、朝からそよそよと陸風が入り、スタート時間を予定より30分繰り上げてのスタートです。選手達は、8時の”D”旗(こちらは本物の”D”です)に合わせて出艇しました。スタートシーケンスは、ILCA 7 と4が同時スタート、6分遅れでILCA 6 のスタートでソーセージ2周のコースです。ILCA 4 はショートマークが設置してあります。

第1レース風向340度ここの秋穂ではお約束の2-3m/sの風の中、09時35分最初のフリートがスタートしました。筆者はILCA 4 での初レースでしたが、微風と強い潮は覚悟していたものの、ILCA 4 ではその影響の大きさには再度驚かされました。第1レース終了時に風が弱まり、ILCA 6 では約1時間の長い微風レースの結果、フィニッシュ直前での無念のレース終了ホーンを聞いたDNF艇が数艇いました。

風待ちの後、雨雲の通過で海風が変わり、第2レースをスタートしましたが、再度風向が変わりノーレースとなりました。

陸風となり、第2レースは風向310度風速2~4 m/sで再スタート、13時45分最初のフリートはスタートしましたが、ILCA 6 はゼネラルリコールを3度繰り返し、最終レース予定時間の14時を過ぎてしまった為、レースの終了となりました。ILCA 7 と 4 は2レース、ILCA 6 は1レースの完了をもって大会は終了しました。



40年前にケープハウスが設立されて以来、ケープハウスと山口フリートの皆様には大変お世話になっています。今回は50周年記念大会を楽しみにしています。

(福岡フリート 高木紀寿)

### ILCA 7

順位	氏名	Sail.No.	フリート	Ass.No.	1 R	2 R
1	豊澄 成光	220184	九州大学	6811	1	1
2	神谷 空弥	219175	蒲郡	6480	2	3
3	都 茂樹	213161	福岡	3867	4	2
4	竹内 修祐	217058	芦屋	6771	3	7
5	浜田 勇一	182307	境港	5432	6	5
6	谷口 昭文	208007	境港	3188	5	6
7	杉浦 博之	223207	(株)豊田自動織機	SPOT	8	4
8	堀田 学	207993	福岡	5653	9	9
9	堤 賢一	117575	山口	2825	7	12
10	畠 正和	173733	山口	5818	11	8
11	佐藤 浩行	151793	寺泊	3255	10	11
12	山本 厚	153778	北九州	3741	12	10

### ILCA 4

順位	氏名	Sail.No.	フリート	Ass.No.	1 R	2 R
1	高木 紀寿	219176	福岡	3269	1	3
2	佐藤 潔	214979	Tokyobay	3384	2	2
3	松浦 裕子	204482	芦屋	5941	5	1
4	徳丸 知夏	133160	福岡	3339	3	9
5	平田 和繁	217017	福岡	5193	8	4
6	井村 孝之	217136	境港	4286	6	7
7	丸居 邦夫	190320	広島	3773	9	5
8	上田 正夫	175452	道東	5212	7	8
9	野村 孝紀	223208	島根	2592	4	RET
10	徳丸 元彦	213160	福岡	1963	OCS	6
11	岩波 将吾	184818	江の島	7296	DNS	DNS

順位	氏名	Sail.No.	フリート	Ass.No.	1 R
1	豊澄 隆成	217701	JSAF HOPE	7092	1
2	金子 琉和	208604	唐津西高等学校	7437	2
3	藤本 拳	215038	江ノ島	5954	3
4	出口 大輔	210515	浜名湖	6258	4
5	三浦 凧砂	195676	浜名湖	6241	5
6	大工 昌也	225900	Tokyo Bay	4636	6
7	加藤 重雄	217025	津	826	7
8	松永 至央	218633	浜名湖	6540	8
9	桂 潮	161278	広島	5195	9
10	福原 賢二	175460	芦屋	4435	10
11	中川 大河	213916	和歌浦	6729	11
12	従野 孝明	111535	岡山	5882	12
13	榎谷 竜也	166016	津屋崎	7414	13
14	Fábio Suyama Ramos	194980	LIC - BRASILCA	SPOT	14
15	岩田 英昭	166023	福岡	4334	15
16	白土 久雄	224739	広島	5264	16
17	野々口 康介	164162	柳が崎	6766	17
18	柿元 麻衣	221066	蒲郡	6398	18
19	楠本 達也	172723	広島	4718	19
20	小見山 三知男	221192	江の島	1192	20
21	田中 年彦	213153	豊田自動織機	5991	21
22	高橋 明	203813	江ノ島	1528	22
23	森 清司	217053	和歌浦	546	23
24	高嶋 由紀雄	208226	Tokyo Bay	5807	24
25	田島 憲一郎	205100	材木座	4279	25
26	岩田 誠也	220203	大阪北港	6732	26
27	山内 俊夫	167322	材木座	3530	27
28	西野 隆文	211648	芦屋	4585	28
29	高橋 邦夫	169683	広島	4992	29
30	北川 邦弘	219592	江ノ島	5519	30
31	西野 利香	217707	芦屋	6195	31
32	諸橋 春雄	217016	逗葉	3196	32
33	望月 哲	215355	浜名湖水神荘	7114	33
34	杉原 真一郎	161130	光F	7288	34
35	豊澄 麻希	217801	広島なぎさ高校/jsaf hope	6881	35
36	押井 猛	204485	芦屋	6376	36
37	林田 大和	225895	芦屋	7394	37
38	見目 なお子	173421	Tokyo Bay	6101	38
39	目黒 たみを	207439	Tokyo Bay	5306	39
40	大西 裕	204483	岡山	5986	40
41	井村 孝	211909	蒲郡	3658	41
42	石田 清久	226774	江ノ島	963	42
43	橋本 正毅	208220	芦屋	6093	43
44	福原 颯太	136117	芦屋	7135	44
45	小林 祥訓	190949	大阪北港	6196	DNF
45	平山 勝己	225551	大阪北港	7365	DNF
45	久野 彰次	156017	北九州	5937	DNF
45	堀 秀之	206906	逗葉	3110	DNF
45	中島 義隆	167315	北九州	4528	DNF
45	石黒 剛	217703	浜名湖	6846	DNF

# 湯

けむりを見て風を知る

全日本マスターズ選手権(10/11-12)

@別府北浜ヨットハーバー



湯煙もまっすぐ立ち上るいつも通りの平和な別府

今回で第41回となる全日本マスターズ選手権が温泉の街、別府で開催されました。

大会はまず前夜祭から始まります。艇庫の2階を開放していただき、ビールサーバーと唐揚げ、持ち寄ったおつまみなどで、日が暮れる前から話に花が咲きます。

徳丸知夏さんによる乾杯のご発声のころには、すっかり出来上がった紳士淑女があだこーだとセーリング技術を語っておられました。

そういえば、来年の九州選手権を長〇で開催するような相談？調整？恐喝？があったようななかったような。みんな酔っぱらってたから覚えてないよね。

さあ、夜な夜な繰り出してぐっすり休んだ翌朝はレース初日となります。しかし、ここは別府。誰も初日からレースができるなんて思っていません。D旗が掲揚されたので出艇はしますが、それはもう形式だけです。

海上でなにをチェックするか。ブローや潮のチェックではありません。どの運営艇に曳航してもらうと早く帰れるか、です。

コンパクトで動きがよく大馬力のエンジンを積んでいる、地元のドライバーが運転している、などの条件を満たすボートの近くで漂うのです。このあたりのノウハウはミヤコ副会長が非常に詳しいので、勉強したい人は一度聞いてみてください。

ということで、初日はスタートシークエンスに入ることもなく安定のAP+A旗。ハーバーに戻ると大正5年創業の友永パンによるあんぱんと味付けパンが待っていました。幸せですねえ。

各選手がいったん宿に戻ったり、地元の温泉を堪能したあとで、待っていました18時。いよいよ大会のメイン、レセプションです。

今回のテーマ(?)は「大分の行列ができる店特集！」だそうです。カボスヒラメの刺身、鰻の湯引き、とり天発祥の地・東洋軒のとり天、野田商店の巻き寿司、焼き立てタコス、ステーキ、焼肉、焼きそば、おにぎり、鰻の唐揚げ。最後は鰻のお吸い物で締めようと思っていたら、上田さん(道東フリート)の誕生日祝いにケーキ。

美味しいもの続きでもう食べれないよ、とまっているところに、最後はデザートまで用意して別腹を攻めるといふ隙のなさ。

アルコール方面ではビールサーバーはもちろん絶賛稼働。缶ビールやソフトドリンクなども十分にご用意いただきました。加えて全国各地から持ち寄られた日本酒や焼酎。お酒のテーブル付近には佐藤麻衣子さんが陣取っていて、どれにしようかなと近づいていくとおススメを注いでいただけるという、ありがたい仕組みでした。幸せですねえ。

## .....Laser on the INTERNET.....

日本レーザークラス協会ホームページ

<http://www.laserjapan.org>

日本レーザークラス協会ホームページは協会と各委員会からのオフィシャルな広報をはじめ、レガッタの案内からレーザーNewsのバックナンバーまでさまざまな情報を見ることが出来ます。

レーザーEメールリスト

全国のレーザーセイラーが情報や話題を交換するオープンなメイリングリストです。

参加登録は協会HP <http://www.laserjapan.org>

表紙左下「レーザーメイリングリストへの参加」からお名前、メールアドレスを入力後、参加ボタンを押して下さい。

国際レーザークラス協会 (ILCA) ホームページ

<http://www.laserinternational.org>

国際レース情報やクラスルール、各国の活動などレーザーに関する世界中の最新情報がここに集まります。



レースはなくとも腹は減るのだ。

さて大会は2日目です。予報では徐々に北風が入るはずですが、さすが別府、そんな気配は微塵も感じません。出艇できるような風もなく、延々陸での風待ちが続きます。夏を思わせる強い日差しの中、日陰を求めながらプシュッとノンアルコールビールを空ける、なんとも幸せな時間が過ぎていきます。



待ちくたびれて思わずウトウト

14時30分のスタートリミットを誰もが少しずつ意識し始めたお昼過ぎ、わずかに入ってきた海風を頼りにD旗が掲揚されました。

しかししかし、別府の海面は簡単に大会を成立させてはくれません。東よりからそよそよと入ったかと思うと、ぐるっと南に回って3分後にはもう無風、の繰り返し。遠く国東半島の方は北の風が入っているようにも見えますが、レース海面にはなかなか降りてこない。おそらくそれぞれの風がちょうどぶつかっていたのではないかと思います。無理なスタートシーケンスに入らなかったのはレース委員長の英断と言うしかありません。

とはいえもう時刻は14時近く。「大会不成立」という言葉が頭の中をよぎり始めたころ、ようやく届いたのです。待ちに待った北の風が白波を連れて。

ILCA 7 のスタートが14:15、ILCA 4 が14:22、最後に回されたILCA 6 がスタートできたのは14:29。スタートリミットまで1分、どのクラスがゼネリコをしても終わりという、9年前の別府大会を彷彿とさせる奇跡の大会成立となりました。

ILCA 6 はレース中にいくつかの幸運が重なり、総合優勝は大工が10年ぶりに手にすることになりました。アプレントィスが30歳まで広がり、いまや「おじさん/じいさんの戦い」とは言えない大会のレベルになりつつあります。そんな中で1レース成立とはいえ持ち回りラダーを獲得できたことは感無量です。13泊14日の大遠征を大団円で締めくくることができました。



吹いた！

2026年、第42回マスターズ選手権は千葉県銚子での開催を予定しています。日本有数の漁獲量を誇る港町。海を眺めれば一面の水平線。陸を眺めればどこまでも広がる駐車場。東洋ドーバーと呼ばれる景勝地・屏風ヶ浦、沖にはグルングルン回っている洋上風力発電。南海上に低気圧や台風が発生すれば容赦ないうねりが届く可能性もあります。

TokyoBayフリートにとっても地元ではなく、足りないことも多いかもしれませんが、精一杯準備させていただきますので、みなさんのお越しをお待ちしています。



船台係にスロープ掃除に大活躍の高校生たち。感謝！

最後になりましたが、河野さんをはじめとする別府フリートのみなさん、大分県連のみなさん、別府翔青高校のみなさん、その他この大会に関わってくださったすべてのみなさん、すばらしいホスピタリティをありがとうございました。大満足大満腹でした。

(TokyoBayフリート 大工昌也)

#### ILCA 4

順位	Sail No.	フリート名	選手名	カテゴリー	協会No.	1R
1	182307	境港	浜田 勇一	GM	5432	1
2	213160	福岡	徳丸 元彦	GGM	1963	2
3	214979	TokyoBay	佐藤 潔	GM	3384	3
4	219176	福岡	高木 紀寿	GGM	3269	4
5	217136	境港	井村 孝之	GGM	4286	5
6	198079	福岡	納富 希志夫	L	2598	6
7	214975	室蘭	井上 慶俊	GGM	5577	7
8	175452	道東	上田 正夫	L	5212	8
9	204482	芦屋	松浦 裕子	GM W	5941	9
10	217017	福岡	平田 和繁	L	5193	10
11	133160	福岡	徳丸 知夏	GM W	3339	11
12	178194	道東	上森 幸雄	GGM	5132	12
13	184053	蒲郡	三軒 わかば	M W	6715	13
14	154080	諏訪湖	矢崎 明子	GM W	4074	14
15	177441	小樽	村形 幸一	GGM	5128	15
16	168189	屈斜路	永岡 明美	GM W	4381	16
17	95217	仙台	二瓶 誠志	L	36	RET
17	190320	広島	丸居 邦夫	L	3773	DNC

ILCA 6						
順位	Sail No.	フリート名	選手名	カテゴリー	協会No.	1R
1	225900	TokyoBay	大工 昌也	M	4636	1
2	213916	和歌浦	中川 大河	A	6729	2
3	194980	水域マネージャー推薦	Fabio Suyama Ramos	M	0	3
4	219524	逗葉	清水 克彦	GM	5005	4
5	211909	蒲郡	井村 孝	GGM	3658	5
6	208220	芦屋	橋本 正毅	GM	6093	6
7	196488	知多	櫻井 真也	GM	3327	7
8	206251	高松	九宮 潤一郎	GGM	3480	8
9	209502	知多	鈴木 万三	GM	6212	9
10	226774	江ノ島	石田 清久	GGM	963	10
11	208226	TokyoBay	高嶋 由紀雄	GM	5807	11
12	204483	岡山	大西 裕	GM	5986	12
13	206773	芦屋	久保 雅敬	GM	4614	13
14	206181	三国	藤井 あゆ美	M W	5288	14
15	154074	諏訪湖	矢崎 洋司	GM	2954	15
16	211654	柳が崎	多賀 康太郎	M	6719	16
17	212795	芦屋	大木 孝仁	M	5003	17
18	160320	岡山	加原 富夫	L	4610	18
19	205100	材木座	田島 憲一郎	GM	4279	19
20	206906	逗葉	堀 秀之	GM	3110	20
21	220203	大阪北港	岩田 誠也	GM	6732	21
22	182309	諏訪湖	野沢 博	GGM	1268	22
23	161130	光	杉原 真一郎	M	7288	23
24	206776	柳が崎	小松原 賢治	GGM	4041	24
25	224343	津	佐川 真佐夫	GM	2909	25
26	211155	浜名湖	長谷川 勝啓	M	7349	26
27	209503	広島	瀧田 華帆	A W	6225	27
28	167315	北九州	中島 義隆	GGM	4528	28
29	181193	江ノ島	笹谷 優	GM	3866	29
30	190949	大阪北港	小林 祥訓	GM	6196	30
31	154072	高知	文野 順夫	GGM	902	31
32	217707	芦屋	西野 利香	M W	6195	32
33	206775	福岡	安河内 英治	GGM	236	33
34	167322	材木座	山内 俊夫	GM	3530	34
35	220184	広島	浜本 敦弘	GM	6134	35
36	72713	江ノ島	仲俣 敦司	GGM	1327	36
37	172273	広島	楠本 達也	GM	4718	37
38	166016	津屋崎	柳谷 竜也	GM	7414	38
39	207439	TokyoBay	目黒 たみを	L	5306	39
40	211648	芦屋	西野 隆文	GGM	4585	40
41	223689	和歌浦	越智 章夫	GM	7276	41
42	114649	TokyoBay	芳野 紀良	GM	3081	42
43	211910	新潟	酒井 秀晴	GGM	1460	43
44	215355	浜名湖	望月 哲	GGM	7114	44
45	111535	岡山	従野 孝明	GM	5882	45
46	217703	浜名湖	石黒 剛	GM	6846	46
47	225551	大阪北港	平山 勝己	M	7365	47
48	217025	津	加藤 重雄	L	826	48
49	178200	水域マネージャー推薦	加藤裕己	GGM	4757	49
50	161278	広島	桂 潮	GM	5195	50
51	203813	江ノ島	高橋 明	GGM	1528	51
52	216236	芦屋	龍田 安司	GM	6635	52
53	217024	津	三田村 徹	GGM	6717	53
54	217016	逗葉	諸橋 春雄	GM	3196	54
55	177437	TokyoBay	阿蘇谷 利光	GM	6395	55
56	224739	広島	白土 久雄	M	5264	56
57	218633	浜名湖	松永 至央	GGM	6540	57
58	207434	浜名湖	齋藤 正彦	GGM	6820	58
59	225263	江ノ島	松田 誠太	GM	3393	59
60	162550	松山	松井 清三	L	2074	DNC
60	169683	広島	高橋 邦夫	GGM	4992	RET
60	214965	室蘭	三原 隆彰	GGM	4868	RET
60	201547	芦屋	荒川 徹	GGM	4050	RET
60	206772	芦屋	越田 吉政	GM	4786	DNC
60	204485	芦屋	押井 猛	GM	6376	DNC
60	218060	岡山	森岡 数明	M	4470	RET
60	208224	芦屋	佐々木 友彦	M	5338	RET
60	136129	材木座	高木 祐輔	A	5490	RET

ILCA 7						
順位	Sail No.	フリート名	選手名	カテゴリー	協会No.	1R
1	164997	浜名湖	小林 正季	M	3713	1
2	176881	福岡	黒田 武士	GM	3853	2
3	207993	福岡	堀田 学	GM	5653	3
4	211030	大阪北港	荒岡 晃彦	GM	6272	4
5	217068	TokyoBay	平尾 英治	GM	4674	5
6	213161	福岡	都 茂樹	GM	3867	6
7	151793	寺泊	佐藤 浩行	GM	3255	7
8	205098	山口	内藤 幸一郎	GGM	1541	8
9	223690	水域マネージャー推薦	森崎 邦弘	M	6314	9
10	208958	知多	南原 健一	M	6208	10
11	220198	TokyoBay	佐々木 健	GM	4545	11
12	177440	TokyoBay	武井 竜一郎	GM	4420	12
13	219592	江ノ島	北川 邦弘	GGM	5519	13
14	175460	芦屋	福原 賢二	GM	4435	14
15	206898	和歌浦	中村 悠那	A	5651	15
16	208007	境港	谷口 昭文	GGM	3188	16
17	204486	江ノ島	奥山 高志	GM	7300	17
18	153778	北九州	山本 厚	GGM	3741	18
19	117575	山口	堤 賢一	GGM	2825	19
20	218632	小樽	村田 悠志	GM	6851	20
21	83716	明石	木内 隆司	GGM	1346	21
22	207437	道東	今 源浩	GM	4631	22
23	168192	TokyoBay	大和 正幸	M	4466	23
24	211035	水域マネージャー推薦	本村 翔太	A	6587	24

お弁当を受け取る技術が必要です  
 秋の東北選手権大会(10/25-26)  
 @宮城県松島ヨットハーバー



スタートの見通しは牡蠣棚

行ってきました松島！2025秋の東北選手権。去年はスタートで「やらかし」があり、今年はその冤罪を晴らすべく万全の状態で開催。今年はその冤罪を晴らすべく万全の状態で開催。今年はその冤罪を晴らすべく万全の状態で開催。

松島の東北選手権と言えば大会非公認の前夜祭も楽しみの一つ。今年はその冤罪を晴らすべく万全の状態で開催。今年はその冤罪を晴らすべく万全の状態で開催。今年はその冤罪を晴らすべく万全の状態で開催。

明けてレース初日、心配された雨は落ちていないが風もない。陸上待機かと思っていたらレース委員会は予定どおり実施とのことでイヤイヤ出艇。第1レースは東寄りの風、0~2ノット？それでも早い人は早いんですよ。小生には地獄でしたが。長い風待ちの後南寄りが入ってきて第2レース実施。まああの順位で素直に嬉しかったです。

初日はこの2レースでAP+A、桂島組とハーバー組に別れそれぞれ帰着。小見山は昔の沼津フリートの仲間が3名参加してきたので車中泊を選択し旧交を深めました。



桂島の朝

二日目、心配された雨はそれほどでもなく予定どおり出艇。風は350度近辺で安定。ゼネリコ連発でいいスタート練習になりました。最終的には黒旗掲揚でポンポンとレースを消化。事件は最終レースに起こりました。

去年のあの冤罪レースを彷彿とさせるアウターでのゴチャゴチャ。スタート10秒前になんと下一狙いの柿元選手がアン沈したではありませんか！下二の藤本選手は何とかクリアしスタートして行きましたが、少し位置が低かった小見山はコギコギするもなかなかスタートできず万事休す。去年、小見山に怒声や罵声を浴びせた皆さんの気持ちがようやく理解できました。

そんな経験をしている小見山です、しょうがねえなあと言いつつながら左を目指すことに。後ろを見ると全艇のスタンを舐めて右へ向かう柿元選手の姿がありました。

ところがです、その柿元選手、上マークアプローチでは遙か前を切って行くではありませんか！

その時小見山の頭に浮かんだのはあのスラムダUNKの安西先生の言葉でした。たぶん彼女の座右の銘は「諦めたらそこで終わりですよ」に違いありません。フィニッシュは藤本選手をも抜いて6のトップでした！こちらも諦めたつもりはありませんがそのレースがカットレースになりました。

そんなこんなで今年の松島が終わりました。小見山は開会式で宣言された「10位はレポート提出者」になってしまいました。

いつも思いますが、クオリファイ対象でないレースってレーザーらしくて大好きです。レースだけじゃない楽しみが一杯あります。皆さんも是非今度松島に！艇数制限ありますけどね。(特にここは昔のレースがそうであったように、昼食の弁当を海上で配ってくれるのです。嬉しくないですか？)

(江ノ島フリート 小見山三知男)

順位	選手名	Sail No.	協会No.	フリート	リグ	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	都 茂樹	213161	3867	福岡	ILCA 7	1	1	1	1	4	2
2	岩田 慧吾	226778	6478	霞ヶ浦	ILCA 7	3	2	2	2	1	1
3	笹谷 優	181193	3866	江ノ島	ILCA 7	12	3	9	4	3	5
4	猪又 智浩	145706	7111	岩手	ILCA 7	5	9	6	13	7	3
5	柿元 麻衣	221066	6398	蒲郡	ILCA 6	7	10	4	3	9	9
6	佐藤 正志	215099	4593	猪苗代	ILCA 7	BFD	11	3	15	2	4
7	佐藤 裕典	209498	5478	岩手	ILCA 7	6	7	7	8	12	7
8	田中 年彦	213153	5991	蒲郡	ILCA 6	2	4	13	9	10	15
9	藤本 拳	215038	5954	江ノ島	ILCA 6	4	14	8	7	16	12
10	小見山 三知男	221192	1192	江ノ島	ILCA 6	13	5	11	11	14	21
11	白鳥 友治	104990	7344	江ノ島	ILCA 6	9	15	16	6	13	13
12	佐藤 浩行	151793	3255	寺泊	ILCA 7	19	12	14	12	11	10
13	小林 栄翔	208615		霞ヶ浦	ILCA 7	18	8	23	18	8	8
14	岡 政義	222435		霞ヶ浦	ILCA 7	8	BFD	BFD	10	5	6
15	浅利 正	166776		青森合浦	ILCA 7	BFD	16	15	24	6	11
16	北川 邦弘	219592	5519	江ノ島	ILCA 6	17	13	12	17	17	20
17	佐藤 潔	214979	3384	TokyoBay	ILCA 6	24	18	10	14	18	17
18	西野 隆文	211648	4585	芦屋	ILCA 6	14	17	18	16	20	14
19	若鍋 雄大	217028	7207	江ノ島	ILCA 6	BFD	6	5	5	DNF	DNF
20	村木 風斗	209501	7373	清水	ILCA 6	10	20	17	20	15	26
21	堀 亜由美	214396	7253	福岡	ILCA 6	16	21	21	21	19	19
22	小笠原 規安	208956	1585	青森合浦	ILCA 6	BFD	22	19	19	21	16
23	芳野 紀良	114649	3081	TokyoBay	ILCA 6	15	23	20	22	24	18
24	中村 蓮	184003	7479	室蘭	ILCA 6	11	24	22	25	23	22
25	古郡 誠	184000	6248	沼津	ILCA 6	22	19	24	23	26	23
26	今野 京太郎	184024	6028	沼津	ILCA 6	20	27	25	26	22	24
27	吉川 雅人	30843	7426	沼津	ILCA 6	21	25	26	27	25	25
28	仲山 真珠子	182310		霞ヶ浦	ILCA 6	DNF	26	29	28	27	27
29	齊藤 里依紗	2		岩手	ILCA 4	25	28	30	30	28	28
30	竹腰 真紀子	201438	3082	材木座	ILCA 4	23	29	28	31	30	30
31	西野 利香	217707	6195	芦屋	ILCA 4	26	30	27	29	29	29



愛舟艇のコンディションは常に最高に!



SPONSER



# FLEET information

aser Sprit ここにあり  
Cape House 40周年に寄せて  
@山口フリート



秋の中国選手権&40周年記念レース、選手のみなさん、お疲れさまでした。

今回のレース委員長を務めさせていただいた山根（ゴクウ）です。40周年ということで、筆を執らせていただきました。

まず簡単にCAPEHOUSE、山口フリートについて説明します。

山口県秋穂・美濃ガ浜にて、1985年に内藤選手が主宰し、ほぼ手作りでヨットクラブ“CAPEHOUSE”が誕生しました。当時は今のような護岸はなく、きれいな砂浜の前にクラブハウスが立つというロケーションでした。その後、護岸整備が進み、現在の姿となっています。

この間、1991年の台風19号、1999年の台風18号と、2度の大きな台風が直撃しました。特に18号台風では、クラブハウスはコンクリートの箱だけを残してほぼ壊滅し、レーザーもすべて飛ばされるという、信じがたい被害を受けました。その際には全国のレーザー仲間から多くの支援をいただき、本当にありがとうございました。あらためて御礼申し上げます。おかげさまで、2001年度春の中国選手権、2002年には全日本マスターズをクラブ復活レースとして開催でき、クラブとしても大きく成長した節目となりました。



私自身、ふとしたきっかけで学生時代に内藤さんと知り合い、CAPEHOUSEやレーザーの世界に感動し、気づけば人生の拠点をCAPEHOUSE中心に考えるようになっていました。学生にとっては衝撃的な環境で、当時は他フリートの方々をは

じめ、多くの皆さんに、一番のペーパーにもかかわらずかわいがっていただきました。今回のレースでも当時の方々が多く来られ、その顔を見た瞬間にあの頃に戻れ、当時と同じようにこき使ってもらえることが、むしろ心地よく感じました。この世界観にも深く感謝しています。

CAPEHOUSEは大きな設備があるわけでもなく、メンバーも山口の田舎で多いとは言えませんが、手作り感にあふれ、レーザー好きのみならず海を愛する方、CAPEHOUSEを愛する方が多く集まっています。月に1度のフリートレースも定着し、広島や福岡からの参加もあります。年間チャンピオンは全員正装のX'masパーティーで表彰。クラブのエンブレムも作製し、盛り上げに一役買っています。11月には、レース海面沖にある無人島の神社のしめ縄作りをメンバーで行い、奉納もします。これらのイベントにもレーザースピリッツが根底に流れていると感じますし、その精神に惚れ込んで全国から集まってくる仲間にも大感謝です。



40周年を迎え、クラブとしては三代目が集うこともある長い歴史になりつつあります。しかも世代に関係なく、集い、遊び、共感できる世界観がレーザーや海にはあると強く感じます。

この世界観を教えてくださいました内藤さん、クラブのメンバー、そして他フリートのレーザー仲間感謝して、筆を置きたいと思います。

(山口フリート 山根隆)



オ・マ・ケ♡ 名物のオーシャンビュージャグジー！



ジミ汁で温まりにきませんか？  
**宍道湖にて秋の交流戦開催 (11/3)**  
 @島根フリート

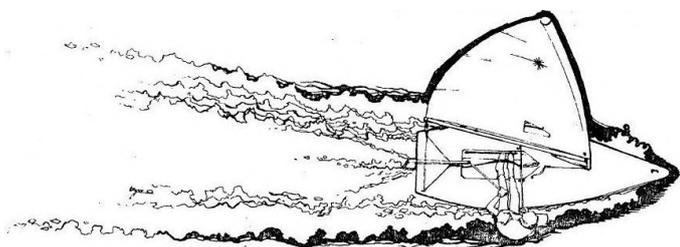
島根県松江市の宍道湖にて、恒例の秋の交流戦を開催しました。クラスは基本ILCA 6 ですが、コンディショ的にきつい方は4へ変更もOK。今回は大阪、岡山、広島、鳥取、地元島根から合わせて8艇のILCAが集まり宍道湖に浮かびました。

晴れの特異日の通り当日は晴天！秋を感じる冷たい北風が10～16ktと良好。

午前3R、帰着してジミ汁飲んで温もって午後2R実施。わたし大国の印象に残ったのは最終第5レース。岡山からお越しくださったご夫婦による、めおと対決。R4までは午前妻、午後夫で乗り換えして、どちらかは運営のお手伝いをしてもらっていましたが、R4終了したあと大国の思いつきで奥様に提案、快諾！さぁスタートばっちり、先行する妻に対し、470ヘルムス経験者の夫は後ろから大きく出遅れる。1シモまで妻が大きくリード、「ああ、旦那だめだめやなあ」と思いつつレースはフィニッシュとなる次の2カミへ。コース真ん中の艇団で奮闘する妻に対し、大きく右に出て勝負をかけた夫がいつの間にかリードしてる！？旦那、意地と笑顔を見せフィニッシュ、妻、「ずるいいい！」。夫、「最後まであきらめずに頑張りました！」うん！すばらしい！！

そんなこんなで無事に今回も開催できました。交流戦は春(3-4月)と秋(10月前後)に計画していますが、主催者の都合により開催日は不定です。「松江ヨット協会」のHPに予定や情報を載せておりますので、次回皆様の初参加をお待ちしております！

(島根フリート 大国明太郎)



外編！  
**ファビオからの手紙**  
 from ブラジル

中国選手権とマスターズに、地球の裏側からやってきた選手がいます。日系3世のFabio Suyama Ramosさん。母方のおじいさんとおばあさんが1930年代に日本の島根県からブラジルへ移民されました。

マスターズワールドに何度も出場し、その中で出会った日本人選手と交流を深めてきた結果、日本での大会参加へとつながりました。この来日ですっかり日本のマスターズに溶け込んで、来年の銚子も来るよね？、なんて声をあちらこちらから掛けられていました。

どうやら自分のルーツであるというだけではなく、ブラジルの社会やILCA界の状況、特にマスターズを取り巻く状況が日本とはだいぶ違うことなどもこの来日の動機となったようです。

その違いとは？ブラジルのILCAセーラーに日本のILCAセーリングはどう映ったのか！?

ポルトガル語を母国語とするファビオが書く英語はかなりシンプルです。是非、読んでみてください。

(ニュース編集係 西野利香)



Sailing in Japan

In 2025 I could make a dream come true — to join the All Japan Masters.

This dream started in 2013, when I met Miyoshi-san at my first Laser Master World Championship in Oman.

After meeting him and other Japanese sailors in many other Master Worlds, I learned that the Laser Master Class in Japan is big and very well organized.

With the help of the Nishinos, a couple I met in 2023 at the Master Worlds in Pattaya, Thailand, I could join not only one event, but two — the 40th Anniversary of Cape House in Yamaguchi and the All Japan Masters in Beppu, Oita.

It was a wonderful experience to spend almost two weeks with so many great Laser Master sailors. Everyone was very kind to me.

Many sailors came from all parts of Japan to enjoy the events, meet friends, celebrate and compete with joy and good energy.

Some things really stood out to me. The clubs are open, without walls or fences. Many sailors at Cape House slept

in their cars safely in the parking area — something unheard of in Brazil.

In Brazil, it's not common for people to sleep in their cars during sailing championships.

Sometimes it's not allowed because the event is inside a club, and sometimes, when it's not in a club, there are no bathrooms or showers in the parking area, or it's not safe like in Japan.

There was light wind in both events, and we could only sail one race each time. But I saw the organizers and the race committee working hard to do their best.

Even with few races, I saw that the sailors had a very good level and tried hard to start well and find the best way on the course.



マスターズではILCA 6 で3位入賞！さすが！

During the event, there was a big table with snacks from many regions, brought by the sailors to share with everyone. I want to do the same in the Master events in my country.

In Brazil, the national and regional championships only for Masters started in 2019, after a request made by me and some other sailors to the Brazilian Laser Class Association. Every year we have a Master ranking, which includes the National Open Championship, the National Master Championship, and four Regional Master Championships. In the National Open Championship, there are usually about 90 sailors in total.

The National Master Championship had 60 sailors in 2019, and this year only 25 in total.

I would like to congratulate Naito-san and Kawano-san and their team for the wonderful events.

I also want to thank my friends from past Master Worlds that I met again, and the new friends I made for the warm welcome.

I was very happy to see my friend Miyoshi-san again and I'm deeply thankful to the Nishino couple.

They made this unforgettable experience possible — to learn a little more about the country of my grandparents in a way that I really love: sailing a Laser!



この度、三吉さん(元下関フリート)とも念願の再会を果たしました。



2つのレースの間には観光もしっかり楽しみました。

### 47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regattaジュニア・ユース派遣のお知らせ

この度、47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regatta への海外大会派遣を行うことを決定致しました。つきましては下記要項をご確認の上、エントリーをお願い致します。

目的：ユースセーラーが海外大会とホームステイの体験を通して、交流を深めていくことで海外経験を積み、さらにレベルの高い海外大会へ参加する足掛かりとなる機会を提供する。

#### 1. 派遣大会：グアム・ジャパン親善レガッタ

2026年3月12日(木)～3月17日(火) (ILCA 4、ILCA 6で開催予定)

具体的な現地での活動予定；

出発日は夕方現地に着き、まずチャーターボートを受け取り、自分でフィッティングをおこないます。翌日2日目は海外の選手とともに練習会を行い、3日目、4日目は親善レガッタに参加し、5日目はホストファミリーとともに観光をおこない、夜は日本チームが日本食ディナーパーティーを主催します。6日目の早朝にグアムを出発し午後帰国を予定しています。

3/12(木) 出発 グアム到着後マリアナスヨットクラブでチャーター艇引取り

3/13(金) 練習会

3/14(土)-15(日) 47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regatta

3/16(月) グアム観光・日本チームによる日本食ディナーパーティー

3/17(火) 午後 帰国

この大会の費用について：

往復の航空券が約¥120,000、エントリーフィーが約¥30,000、チャーターボート料が約¥30,000、現地ではホームステイですので宿泊費、食費、滞在費は基本的にかかりません。外出時のちょっとした飲食、お土産代位は必要です。

今回派遣する選手にもとめること：

- ・夜はほぼ毎日パーティーになります。そこで海外選手と交流をもち、親善活動に努めること。
- ・5日目にある日本食パーティーに積極的に取り組むこと。
- ・グアム親善レガッタのレポートをクラス協会ニュースにて紹介すること。

#### 2. 参加申込

フリートキャプテンの推薦を受け47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regattaへのエントリーをされた選手で当該派遣を希望する者はクラス協会強化委員会へ通知することにより申し込みとする。

申込先 日本レーザークラス協会強化委員会 [ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp](mailto:ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp) 〆切り 2026年1月10日

#### 3. 派遣対象選手と帯同コーチについて

対象選手：ジュニア・ユース (U-18に限る)

派遣予定人数：5名

帯同コーチ：大村杏奈(江ノ島フリート)

#### 4. 派遣対象者の選考：

自己推薦書の提出(ワード1枚程度)：セーリング活動経歴、グアム派遣でチャレンジしたい内容を含むこと。

強化委員会にて自己推薦書の内容を確認し、派遣対象選手を決定いたします。

#### 5. 派遣対象者の条件

①選手団派遣日程に参加可能な者

※利用する空港については選手決定後、成田or 関西空港のいずれかとする。

②渡航手続等(計画)については強化委員会指定の業者を利用する。

③派遣大会後にレポート(写真含む)の提出をする。

### 47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regatta選手派遣について

恒例の“47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regatta”は、2026年3月12日～3月17日の日程でグアムのマリアナスヨットクラブにおいて開催されます。そこで、日本チームはフリートキャプテンの推薦する優秀なレーザー大使を派遣したいと思います。つきましては、下記内容をご確認の上、貴フリートメンバーをご推薦下さい。

毎回人気を集めているこのレガッタですが、チャーターボート数に制限があり、推薦者多数の場合は事務局にて抽選(ジュニアユース派遣選手5名を除く)を行い派遣決定致しますのでご承知下さい。※「47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regattaジュニア・ユース派遣のお知らせ」を参照ください。

日程 2026年3月12日～3月17日

(3/12 出発・ボート受取、3/13 練習会、3/14～15 レース、3/16 観光・パーティー、3/17 帰国)

費用 エントリー&チャーター料 + 航空券等 参加資格 2025年レーザークラス協会のメンバーであること。

フリートキャプテンの推薦を受けたもの。

締切 2026年1月10日 送り先 日本レーザークラス協会事務局 Mail : ilcajpn@cityfujisawa.ne.jp

下記のフォームにてメンバーを推薦して下さい。

キャプテンの任にある方は自薦でも構いません。

\_\_\_\_\_ 切り取り \_\_\_\_\_

47th Annual Guam/ Japan Goodwill Regatta に下記のメンバーを推薦します。

氏名	協会No.	性別	年齢	パスポート	スケジュール可能性
1. _____	_____	男女	__才	有無	____日～____日
2. _____	_____	男女	__才	有無	____日～____日

月 日 \_\_\_\_\_ フリート 推薦者

## 2026 ILCA 東京湾選手権

4/4-5 稲毛ヨットハーバー

共同主催：一般社団法人 日本レーザークラス協会、レーザートokyo Bayフリート

協力：公益財団法人千葉県スポーツ協会 稲毛ヨットハーバー、千葉県セーリング連盟、  
テーパー稲毛フリート

### NOTICE OF RACE

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則60.1(a)を変更している。

#### 1. 規則

1.1. 本レガッタには、「2025~2028国際セーリング競技規則」(以下、RRS)に定義された「規則」が適用される。

1.2. 規則87に基づき、レーザークラス・ルール7.(a)を以下のように制限する。

「レース中は登録された1名のみ乗艇できる。」

1.3. [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザークラスルール4.(e).iiを変更している。

#### 2. 帆走指示書

帆走指示書は、2026年4月2日(木)までに東京湾選手権公式ホームページより入手できる。

#### 3. コミュニケーション

本大会の公式掲示及び諸連絡の掲示、プロテスト公式掲示及び42条掲示は、運営本部に紙面による貼り出しを行う。

#### 4. 参加資格

4.1. 競技種目は以下のとおり。

ILCA 4 ,ILCA 6 ,ILCA 7

4.2. 競技者は、以下の点をすべて満たしていること。

4.2.1 日本レーザークラス協会の2026年度メンバーであること。

4.2.2 レーザークラス協会会員証を受付時に提示すること。

当日、会員証を提示できず会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。

## 5. 参加申込

5.1. 大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、下記口座に参加料を振り込むこと。

振込先：みずほ銀行 千葉支店（店番：280） 普通：1960165

レーザー東京ベイフリート（代表者：ヨシノ キヨシ）

（振込手数料は参加者がご負担下さい）

5.2. 参加申込締切日は、3月25日（水）とする。

5.3. レイトエントリーは3/30(月)まで、（\*別途1,000円必要）

5.4. 参加申込締切日（3月25日）時点でエントリー数が5艇未満のクラスについては、当該クラスは開催しない。その場合、別クラスへの切替については5.3.レイトエントリー規約から免除される。

5.5. 参加申込締切日（3月25日）後の不参加申出期間については3月29日までとし返金手数料（一律1,000円）を差し引いた金額を返却する。3月30日以降は参加料の返却はせず得点記録DNCとして記録する。

5.6. 大会開催を中止する場合、参加料は、それまでに要した経費等および送金手数料（一律1,000円）を除き、返却される。

## 6. 参加料

6.1. 参加料：9,000円（ハーバー使用料別途、レセプション参加料別途）

但し高校生以下は5,000円

6.2. ハーバー使用料：1,880円/2日間（当日支払いは2,000円）

稲毛ヨットハーバー所在艇及びチャーター艇以外の選手は、上記ハーバー使用料を、参加料と合わせて事前振込願います。

\*前日4月3日（金）より搬入する場合、当日のハーバー使用料(940円/日)は、別途直接ハーバー窓口支払い。

6.3. レセプション参加料：3,000円/人（希望者のみ、当日参加は4,000円）、参加料と合わせて事前振込願います。

\*選手付き添いの方等のレセプションのみの参加の方も参加料と合わせて人数分事前振込願います。

## 7. 日程

7.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day1	4月4日 (土)	大会受付 開会式・艇長会議 最初のクラスの第1レース予告信号 引き続きレースを行う。（最大4レース） レセプション（参加希望者のみ）	09:00～ 09:40 10:55 18:00
Day2	4月5日 (日)	ブリーフィング その日最初のクラスの予告信号 引き続きレースを行う。 表彰式・閉会式	09:10 10:25 16:00

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。

4月5日は、14時00分より後に予告信号を発しない。

7.2. レース数

各クラス6レースの実施を予定する。

## 8. 装備検査

8.1. 各艇は、受付以前にクラスルールに基づく計測のセルフチェックを行い、クラスルールに合致している必要がある。

8.2. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

## 9. [DP] [NP] 安全

9.1. 艇は、直径6 mm以上、長さ5 m以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結び付けられていなければならない。

9.2. マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。

- 9.3. 各艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則40を変更している。なお、個人用浮揚用具とは、体重を支えるに十分な浮力があり、体形に合致したサイズ表示と浮力が明示されたものでなければならない。膨張式浮揚用具、ドライスーツおよびウェットスーツはこれに含まれない。

## 10. 開催地

- 10.1. 稲毛ヨットハーバー（千葉市美浜区磯辺2-8-1）及び同ハーバー沖の海面

<https://chibacity.spo-sin.or.jp/shisetu/yacht-top/>

- 10.2. 添付図1におおよそのレース・エリアの位置を示す。

## 11. コース

帆走するコースは、トライアングル・コース又はソーセージ・コースを予定している。

## 12. ペナルティ方式

付則Pが適用される。

## 13. 得点

- 13.1. シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。
- 13.2. (a) 完了したレースが3レース以下の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
- (b) 完了したレースが4レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

## 14. 支援艇

- 14.1. 支援艇は、3月27日（金）までに問合せ先（平尾）まで事前登録（別紙）をすること。  
（\*事前登録がない場合は搬入できないことがあります。）
- 14.2. 全ての支援艇は、大会受付時に「船舶検査証」及び「小型船舶操縦士免許証」を受付時に提示すること。
- 14.3. ハーバーへの搬入手続き、支払いは各自で行い、船検証に記載されている航行可能区域を確認のこと。
- 14.4. [DP] 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするまでの間、またはレース委員会が最初にスタートするクラスをゼネラルリコールとするか、全てのクラスを延期もしくは中止とする信号を発するまでの間、レースエリアの外側にいなければならない。また、支援艇はレース委員会が支給するピンク色旗を掲揚しなければならない
- 14.5. [DP][NP] 支援艇はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、これに応じること。
- 14.6. [DP][NP] 支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。膨張式浮揚用具、ウェット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
- 14.7. 全ての支援艇は船舶保険に加入のこと。また乗船者は有効な傷害保険と賠償保険に加入のこと。

## 15. リスク・ステートメント

このレガッタの競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS3「レースをすることの決定」を参照。

大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

なお、主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 16. 保険

競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

## 17.大会不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

\*稲毛ヨットハーバー規則により、風速10 m/s以上、波高1.2 m以上、視程 2km以下で、強制帰港発令、ノーレースになる場合もあります。

## 18.賞

各クラスの成績上位者には賞が授与される。

## 20.肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

## 21.問い合わせ先

レーザーTokyo Bayフリート 平尾 英治

(携帯電話) 090-1131-9620

(E-mail) e.hirao@gmail.com \*件名に【東京湾選手権の件】と書いてください。

## 22.その他の情報

チャーター艇：少数あり・ハル/スパーのみ（遠方優先）

※3月19日（木）までに、艇の希望グレード、希望リグを記載し、問合せ先（平尾）までE-mailにて申し込むこと。

Aグレード（艇番210000～）／チャーター料15,000円

Bグレード（艇番160000～）／チャーター料10,000円

Cグレード（艇番160000未満）／チャーター料8,000円

※いずれも少数、ご希望に添えない場合があります

結果については、3月23日（月）までに連絡します。

駐車場：ハーバー施設内に稲毛ヨットハーバー有料駐車場あり（料金500円/回、時間7：30開門～22：00）

道路を挟んだハーバー斜向かい(距離200mくらい)に無料駐車場あり。（夜間閉門）

ハーバー東側に稲毛海浜公園第2有料駐車場(料金1,000円/1日最大、時間6：00～22：00)あり。

\*稲毛ヨットハーバー有料駐車場内での車中泊は禁止されていますのでご注意ください。

艇の受け入れ：4月4日（土）7：30開門の予定です。

レセプションパーティー：4月4日（土）18：00～

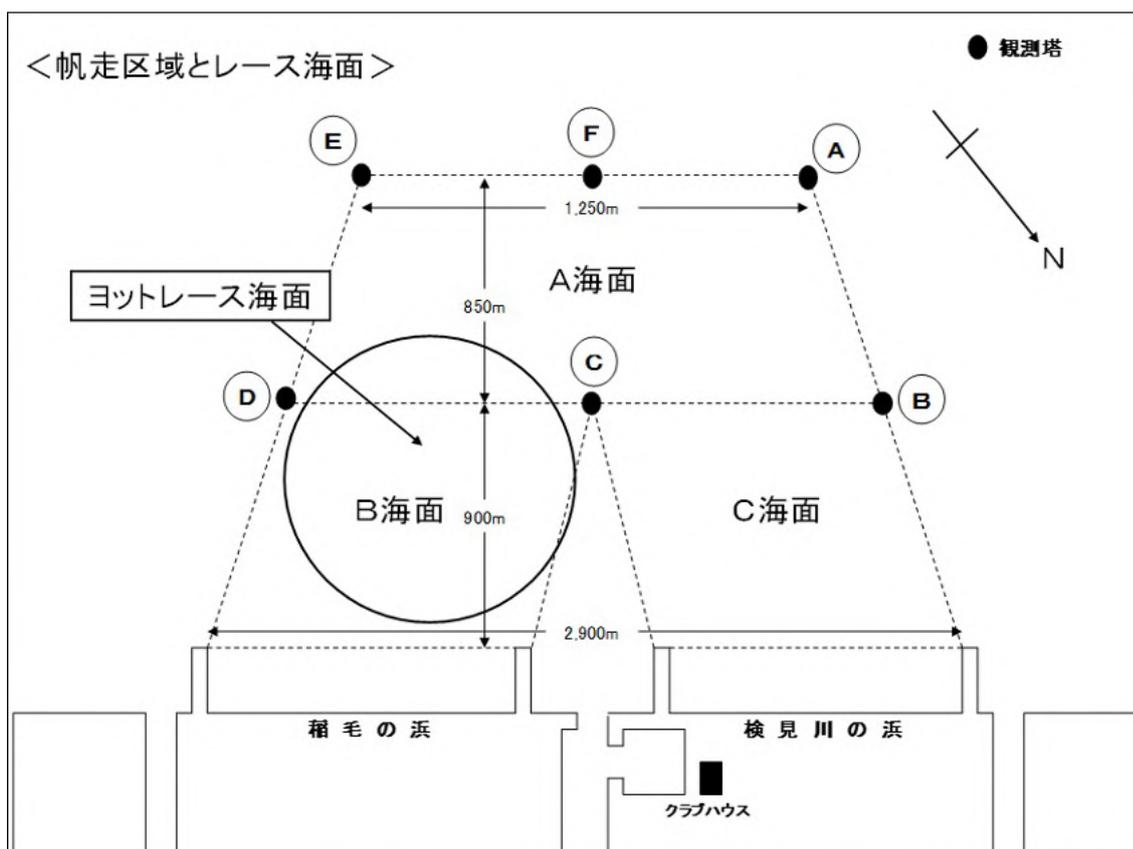
チンタンタン海浜幕張駅前店にて開催予定。

※JR京葉線「海浜幕張」駅(北口)から徒歩1分

詳しくは当日お知らせします。

## 23.添付図1 レース海面図

■土曜日;BおよびA海面、日曜日;B海面（予定）



# EVENT & RACE SCHEDULE

## イベント&レース スケジュール

★以下の各催し物参加にはメンバー資格が必要です。

★内容は編集時のものです。詳細情報は問合せの上、ご確認ください。

- セーリング競技規則2025-2029・日本セーリング連盟規程・レーザークラス規則・レースの公示、  
(以上は帆走指示書による変更を除く)、および、帆走指示書が適用されます。

- ★=クオリファイD枠及びポイントランキング対象 ☆= All Japan Championshipsクオリファイ枠B対象

※1 ☆=2027年ALL JAPANクオリファイ枠A対象大会 ■ポイントランキングのみ対象

Date	Notice Of Race / Event Notice
3/12-17	47th Annual Guam/Japan Goodwill Regatta/マリアナスヨットクラブ
	大会要項ページ参照
4/4-5	東京湾選手権/東京ベイF 千葉県稲毛ヨットハーバー ★
	大会要項ページ参照
4/25-26	紀州パンダカップ/和歌山F 和歌山セーリングセンター ★
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
5/16-17	ジアイカップ/芦屋F 兵庫県立海洋体育館 ★
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
6/6-7	春の東北選手権/猪苗代F 福島県猪苗代湖 ★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
6/27-28	関東選手権/江ノ島F 江ノ島ヨットハーバー ★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
7/18-19	めんたいカップ/津屋崎F 福岡県福津市バナナハウス(協会ポイント対象外)
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
9/12-13	北海道選手権/室蘭F 室蘭港 ★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
9/12-13	四国選手権/高松F 高松市ヨット競技場. ★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
9/19-20	オータムレガッタ/JLCA 鳥取県境港公共マリーナ ★
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
10/3-4 (予定)	中国選手権/島根F ★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
10/10-11	全日本マスターズ選手権/東京ベイF 千葉県銚子マリーナ ★
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>
11/20-23	2026ILCA4・6・7Laser All Japan Championships/JLCA 山口県スポーツ交流村 ■※1☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>

Date	Notice Of Race / Event Notice	
日程 調整中	関西選手権/柳が崎F 柳が崎ヨットハーバー	★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>	
日程 調整中	中部選手権/知多F	★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>	
日程 調整中	北信越選手権/三国F 三国ヨットハーバー	★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>	
日程 調整中	九州選手権/長崎F 長崎サンセットマリーナ	★☆
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>	

## ユース選考大会

Date	Notice Of Race / Event Notice	
2/21-23	ILCAジュニア・ユースチャレンジカップ/JLCA 江ノ島YH (ILCA 4アジア大会予選)	★
	漸次webにて発表 <a href="http://www.laserjapan.org/">http://www.laserjapan.org/</a>	
3/20-22	セーリング・チャレンジカップIN浜名湖/静岡県立三ヶ日青年の家(ILCA4 アジア大会予選)	★
	<a href="https://www.ymfs.jp/scc/">https://www.ymfs.jp/scc/</a>	

## ランキング対象大会

Date	Notice Of Race / Event Notice	
5/23-24	江ノ島ウィーク2026/江ノ島ヨットハーバー	★
	<a href="https://www.jeow.org/">https://www.jeow.org/</a>	

## International Laser Class World Championships

Date	Notice Of Race / Event Notice	
2026 1/17-24	2026 ILCA Under-21 World Championships/SPAIN, Playa Blanca, Lanzarote	
	<a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/180">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/180</a>	
2026 5/30-6/7	2026 ILCA 6 Masters World Championships/GREECE, Athens, Kalamaki	
	<a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/171">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/171</a>	
2026 6/8-16	2026 ILCA 7 Masters World Championships/GREECE, Athens, Kalamaki	
	<a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/172">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/172</a>	
2026 8/1-9	2026 ILCA 4 Youth World Championships/DENMARK, Aarhus	
	<a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/175">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/175</a>	
2026 8/11-19	2026 ILCA 6 Youth World Championships/DENMARK, Aarhus	
	<a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/176">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/176</a>	
2026 8/23-8/30	2026 ILCA 7 Men's World Championship/IRELAND, Dun Laoghaire	
	<a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/184">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/184</a>	

Date	Notice Of Race / Event Notice
2026 9/5-9/12	2026 ILCA 6 Women's World Championship/IRELAND, Dun Laoghaire <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/185">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/185</a>
2026 9/25-10/2	2026 ILCA 6 Men's World Championship/PORTUGAL, Vilamoura <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-site/181">https://events.ilcasailing.org/site/event-site/181</a>
2027 1/10-17	2027 ILCA Under-21 World Championships/AUSTRALIA, Sandringham <a href="https://2027ilcau21.ilca-worlds.org">https://2027ilcau21.ilca-worlds.org</a>
2027 8/13-20	2027 ILCA 6 Men's World Championship/GREECE, Volos <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2027 8/21-29	2027 ILCA 6 Youth World Championships/GREECE, Volos <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2027 9/25-10/3	2027 ILCA 6 Masters World Championships/PORTUGAL, Vilamoura <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2027 10/5-13	2027 ILCA 7 Masters World Championships/PORTUGAL, Vilamoura <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2028 6/6-13	2028 ILCA 6 Men's World Championship/SPAIN, Canary Islands, La Palma <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2028 6/15-23	2028 ILCA 6 Youth World Championship/SPAIN, Canary Islands, La Palma <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2028 7/1-9	2028 ILCA 4 Youth World Championships/POLAND, Dziwnow <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2028 8/12-19	2028 ILCA Under-21 World Championships/NORWAY, Oslo <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>
2028 10/7-16	2028 ILCA 6&ILCA 7 Masters World Championships/ MOROCCO, Tangier <a href="https://events.ilcasailing.org/site/event-list">https://events.ilcasailing.org/site/event-list</a>



私たちはスポーツ振興くじ  
助成を受けています。



# CAPSIZЕ

鹿児島フリートは国スポ会場となった平川と、鹿屋体育大学やジュニアクラブの活動拠点となっている鹿屋の、2拠点で活動しています。全員が一同に集まる機会は多くありませんが、ジュニア世代から大学生・一般選手まで幅広く活動しています。

冬場は桜島の降灰を浴びながらセーリングすることも珍しくなく、鹿児島ならではのセーリング環境ですが、とにかく鹿屋は風に恵まれており、夏でも冬でも錦江湾のロケーションの中で、満足でき過ぎちゃう環境です。機会を作って、ぜひ鹿屋の海へ！！

夏は、鹿屋海洋スポーツクラブ主催で、「鹿屋CUP」を開催しており、ILCAを採用しています。とにかく楽しく、ワイワイ、たまに強豪選手の飛び入りもあり盛り上がっています。興味ある方ご連絡を！

(鹿児島フリート 榮樂洋光)



# FINISH LINE

2026年度、私が所属する東京ベイフリートは、4月に東京湾選手権、10月に全日本マスターズ選手権(銚子)を担当する予定である。特に銚子マスターズは、前回の担当が2003年であったため、23年ぶりの開催となる。

昨年末の忘年会に合わせて、マスターズでの組織体制、役割分担等を打ち合わせた。当初案では、私はレスキュー艇に乗ることになっていた。確か前回もそうであったような気がする。強風下、沈して艇から離れたI選手を、泳いでも艇に追いつけないだろうと判断し、I選手を拾い上げ、流された艇を捕まえに行った記憶がある。しかしながらレスキュー要員は、海に飛び込み、沈艇を起こし、場合によっては、艇をハーバーまで回航する可能性もある。S木氏からそんなことになったら、レスキュー要員がレスキューされる側になる可能性もあるのではないかと指摘された。その通りである。古稀を過ぎて、飛び込み要員はないだろうということで、陸上要員に代えてもらった。

マスターズは、レース運営もさることながら、レセプションの運営も重要である。全国各地から集まった選手の皆さんに、参加して良かったと思っていただける「おもてなし」が実施できるよう、フリートメンバー、その他協力していただける関係者ともども頑張りたいと考えている。

マスターズは、レース運営もさることながら、レセプションの運営も重要である。全国各地から集まった選手の皆さんに、参加して良かったと思っていただける「おもてなし」が実施できるよう、フリートメンバー、その他協力していただける関係者ともども頑張りたいと考えている。

(ニュース委員長 重松貴)



新商品

## ILCAスパーバック

レース遠征や保管にとっても便利なUVカット仕様のスパー専用バック!! 内部に仕切りはありませんが、ファスナーから3本のスパーをそのまま簡単に入れられます。

大切なスパーを紫外線や塩害から守り移動中のパーツの紛失も無くなります。

【注意】ILCA4 (4.7) ロアマストはバンドしているので入りません。



税込価格17,600円(税抜16,000円)



## 【ILCA6(ラジアル)コンポジットロアマストについて】

マストに巻かれているステンレス製のプロテクターが剥がれてきたら早目に交換するようにしてください。エポキシでの接着につき温度管理と施工作業が高難度なため、当社への交換依頼をお勧めします。

1か所につき 税込価格¥9,900 (税抜¥9,000)  
(エポキシシート付ステンレスプロテクターの部品代として 税抜¥5,220/1枚含む)

# STAFF募集



Performance Sailcraft Japan  
SINCE 1974

社内の世代交代により、セーリングに情熱のある人材を求めています

【勤務先】 パフォーマンスセイルクラフトジャパン株式会社(本社)

【職種】 事務職(軽作業含む)

ヨットパーツやMUSTOブランドの販売/管理、総務、会計など

応募方法や詳しい内容は、こちらの当社ホームページのサイトよりご確認ください



Performance Sailcraft Japan



MUSTO



Performance Sailcraft Japan

パフォーマンスセイルクラフトジャパン株式会社

〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南3-13-31

E-mail : shop@psjpn.co.jp

Tel 0467-76-1051

Fax 0467-76-1052